

アルピニスト（登山家）野口健氏による講演会がオンラインで開催された。

本講演会は、本校教育振興会主催で開催され、本校創立 100 周年記念事業の一環でもある。

講演会では、幼少期に受けたいじめや不登校、アルピニスト（登山家）に至った経緯などについてお話をしていただいた。「山登り」については「命を懸けた表現」であるとしながら、「してはいけない無理」もあるとし、山頂まで残り 300m で引き返したという悔しいエピソードも明かしてくれた。

また、「結果に対して責任を取るまでが『自由』」であるとし、自由は孤独で苦しいものだと言い切っていた。

質疑応答に際し、「生まれ変わっても登山家になりたいですか」という質問には、ずいぶん悩みつつ、「山頂に立った感動」に勝る感動はないとかわしていた。



司会や質疑応答者は図書館で、他の生徒は各教室の電子黒板をつないで講演会に参加しました。



質疑応答風景